

蝶のように舞い…

水辺を散策していると、目に鮮やかな光沢のある濃い青色で、蝶のようにヒラヒラと舞う昆虫がガマの葉先に止まりました。チョウトンボです。夏の日差しを受けて、翅がとてもきれいです。

トンボといえば、オニヤンマのように、急に方向を変えながら高速で飛び姿を思い浮かべるとは思いますが、チョウトンボは蝶のようにヒラヒラ飛びます。翅の面積がとても大きく、特に後翅が前翅よりも大きいので、蝶のように見えるのでしょう。また、トンボには珍しく翅に色が付いています。蝶は鱗粉(翅などに付いている細片)によってキラキラ光って見えるのに対し、チョウトンボは蝶に比べて圧倒的に緻密に出来ている翅脈(翅を支える部分)の構造色によってさまざまな色彩を見せます。構造色とは、シャボン玉やCDのように、それ自体に色がなくても、見る角度によって虹のように七色に輝いて見える発色現象のことです。そのため、濃い青色のチョウトンボが黒金色にも黄金色にも見えるのです。

木漏れ日の下の涼しげな水辺で、不思議な虹色に輝き優雅に舞うチョウトンボに会いに、陶史の森へどうぞお越しください。



チョウトンボ

森	の
日	記

夏の天体教室

6月8日(土)

天候に恵まれ、薄雲の合間から少しずつお星様が見え始めました。アマチュア天文家の方が高性能望遠鏡を調整すると「わぁ～すごい」「きれい!」と歓声が上がりました。さらに“土星のカッシーニの輪”も観察できました。その後、みんなでホテル観察も楽しみました。



ミツバチ教室

6月16日(日)



120人を超える参加者は養蜂家の皆さんの説明を受け、巣箱から蜂蜜いっぱい単板回収の実演を興味深く見学し、遠心分離器による蜂蜜絞りを体験しました。絞りたての蜂蜜をパンにつけていただき、「おいしい!」「あま～い」と歓声と笑顔がいっぱいのひとときでした。

教室のご案内

8月

川の生き物教室 (要申込・定員20人)

8月4日(日) 9:00~11:30

川の生き物の観察と飼育方法を学びます。

昆虫教室 (要申込・定員20人)

8月11日(日) 9:00~11:30

昆虫採集や観察の仕方を学びます。

バードウォッチング (自由参加、雨天中止)

8月25日(日) 9:00~11:30

夏の野鳥を観察します。

9月

草木染め教室 (要申込・定員20人)

9月8日(日) 9:00~11:30

草や木を煮出して白い布を染めます。

秋の天体教室 (要申込・定員20人、雨天中止)

9月14日(土) 18:15~19:30

初秋の星座や月のクレーターを観察します。

バードウォッチング(自由参加、雨天中止)

9月22日(日) 9:00~11:30

初秋の野鳥を観察します。

鳴く虫教室 (要申込・定員20人)

9月29日(日) 9:00~11:30

秋に鳴く虫を探し、音色を楽しみます。

陶史の森は自然環境保護地域です。動植物や石などは絶対に採らないでください。また、ペットの同伴はご遠慮ください。

